



## 新年に思う

佐賀県学校図書館教育研究会会長  
佐保エイ子

「校長先生、おはようございます」

今朝も子どもたちの明るいあいさつが飛びかいます。「また、絵本、読んでね」全校朝会するとき、読んであげた本を思い出したのでしょうか。

絵本は、低学年のものではありません。高学年の子どもじっと耳を傾けます。中学生も同じです。元来、子どもは絵本が好きなのです。

ところで、子どもたちの読書離れを耳にしてから久しくなりますが、先日、全国学校図書館発行「学校図書館 11月号」に嬉しい記事が掲載されておりました。読書調査報告で、小学生の昨年5月ひと月の平均読書冊数が9.7冊になり、過去最高を記録し、平成17年よりも2.0冊も上回ったということです。

その原因は、いろいろ考えられるでしょうが、①小学生向けのヒット作品やシリーズものが多く読まれた ②「子どもの読書活動の

推進に関する法律」「文字・活字文化振興法」等の法整備に伴って、読書活動の重要性があらためて認識されてきた ③「朝の読書」が定着した などあげられています。

しかし、不読率は小・中・高ともに横ばいで、調査人員の半数は不読者、学年が進むにつれて不読率が増加しているとのこと。この子どもたちに、なんとかして読書の楽しさを伝えていきたいものです。

今、佐賀県は、「図書館先進県づくり」の一環として、公共図書館と学校図書館の連携推進に向けて取り組んでいます。学校と公共図書館を一体化した本の検索・管理システムの構築や、図書館教育担当者の研修会などに取り組む方針が出され、具体的な検討が進められています。

子どもたちが自主的に読書活動を行うことができるように環境整備を進めるとともに、社会的な気運を醸成するための普及啓発に取り組まなければなりません。県民一体になり、図書館教育を通して、心豊かな子どもの育成に臨みたいものです。

(諸富北小学校校長)

● 巻頭言「新年に思う」	1P
● 図書システムを更新しました	2P
● ビジネス関連図書コーナーを設置しました	
● 県内の公共図書館と大学図書館間の相互貸借を開始しました	
● 最近の催しものから	3P
● 募集しています	4P
● 「佐賀近世史料」第8編第3巻まもなく発刊	5P
● 本で見る佐賀	
● 第2回郷土研究講座「嬉野の民話」	6P
● 古文書の紹介	7P
● レファレンス事例から	8P
● 行事予定 ● 開館日カレンダー ● 寄贈図書のお礼	

### 佐賀県立図書館のご案内

所在地/〒840-0041

佐賀市内2-1-41 (県庁東)

T E L/0952-24-2900

F A X/0952-25-7049

Eメール/saga-kentosyo@manabisaga.jp

ホームページ/http://www.pref.saga.lg.jp/kentosyo/

開館時間/9:00~20:00

[児童閲覧室は10:00~17:00]

休館日/毎月の最後の水曜日・年末年始

特別整理期間